UHT株式会社

〒470-0162 愛知県愛知郡東郷町大字春木字下鏡田446-268
TEL:0561-38-2101 FAX:0561-38-2108

取扱説明書

ストレートグラインダー
MSG-3BSPlus
MSG-24BSPlus
MSG-32BSPlus

アングルグラインダー
MAG-121Plus
MAG-122Plus
MAG-123Plus
MAG-093Plus

この度は、UHTエアーマイクログラインダーをお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
本機は使用方法を誤ると、大きな怪我や死亡事故を引き起こす可能性があります。
ご使用の前に必ず本書を熟読の上ご使用ください。
本書はUHTエアーマイクログラインダーについての使い方を説明してあります。
必要な時にすぐご覧になれるよう、本機の近くに保管してご利用ください。

08170290
A0510 5T

もくじ

本機は改良の為、予告無く仕様の変更や梱包品の変更を行う場合がございます。
それに伴い、取扱説明書（本書）と現状がくい違う場合がございます。
あらかじめご了承願います。

安全にお使い頂くための絵記号

以下の絵記号は、本機を安全に使う上での危険・注意を勧告するものです。
安全に使う為、お守りください。

⚠ 警告	この注意事項を守らないと、身体に非常に重大な危険をもたらし、場合によっては死亡事故の恐れがあります。

⚠ 注意	この注意事項を守らないと、身体に危険をもたらし、事故または怪我・失明などの恐れがあります。 本機に損害を与える可能性があります。

1.安全について

⚠ 警 告

- ・本機は危険を伴う機器の為、安全を最優先して作業すること
- ・回転中のグラインダーの先端に触れないこと
- ・軍手は使用しないこと
（手袋を使用する場合は皮手袋を使用すること）
- ・グラインダー及び先端工具を改造しないこと
- ・回転状態で放置しないこと
- ・先端工具の最高回転数を守ること
- ・傷、割れ、亀裂、ゆがみのある先端工具や落とした先端工具は使用しないこと
- ・本機の始動時には、必ずバルブがOFFになっていることを確認すること
- ・引火性のガス・液体・物質の付近での作業は絶対にしないこと

⚠ 注 意

- ・必ず3点セット（エアフィルター・エアレギュレータ・ルブリケータ）を使用し、供給空気のチリや水分除去とオイル供給を怠らないこと（オイル供給の目安は2滴/分）
- ・本機は振動を伴う工具であり、腱鞘炎や白蝋病の予防の為、連続使用を避けること
- ・眼鏡・保護帽・マスクを使用のこと
- ・規定の空気圧を超えて使用しないこと
- ・作業前には必ず試運転を行うこと
- ・使用中に異音や異常発熱を感じたら、使用を中止すること
- ・空気圧源からクイックジョイントを取外すときは、必ず元圧を遮断し、本機の残圧を抜いてから行うこと。
- ・先端工具はUHT純正またはUHT指定工具を使用し、適切な使用方法を守ること

2.梱包品の確認

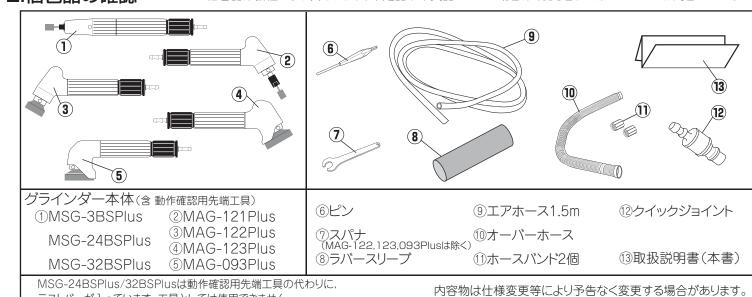
梱包品は機種により異なります。不足品や不良品があった場合は、販売店またはメーカーへお問合せください。

3.組み立て

エアホースの接続

エアホース（青/白）を本体から出ているニップル部に差込みます。
エアホースを差込んだら、その上からホースバンドでクランプします。
ホースバンドにはネジが切ってありますので、ねじ込んで下さい。
エアホースをクランプしたら、オーバーホースを本体に取り付けます。
エアホースの反対側には、同様にクイックジョイントを取りつけます。

ポイント!

あらかじめ、ホースバンドをエアホースに通しておきます。
同様に、エアホースをオーバーホースに通しておきます。

ラバースリーブの使用

添付のラバースリーブを使用することにより、振動・発熱・滑りなどを緩和することが出来ます。（ラバースリーブをかぶせないでお使い頂いても問題ありません）

アングルタイプは、長さ5センチメートルにはさみで切ります。
ストレートタイプはそのまま使います。

ラバースリーブにグラインダーを通します。
都合の良い場所で固定するため、ドライヤーまたはヒートガンで全体に均等に熱を加えます。
このとき、火傷をしないように、また、熱し過ぎによる破損に注意してください。
ストレートグラインダーの場合は、被せる位置によっては、穴を開けなければなりませんので、ご注意ください。

4.操作方法

⚠ 注意	接続時には、必ず3点セット（別売）を用いて、供給空気のチリや水分除去とオイル供給をして下さい。オイルは工業用多目的油 粘度 ISO VG32を推奨します。 3点セットを使用しない場合、極端な寿命短縮や性能劣化、発熱を引き起こします。 これらを怠った結果の故障は、**保証期間内であっても有償修理となります**。

ON/OFF

使用するには、仕様を満たす空気圧/流量を確保した空気圧源へ本機を接続します。
コントロールバルブを左に回します。
約2周回すと全開になります。このバルブである程度の流量調節をして回転数制御をします。
空気圧調整は3点セットのエアレギュレータで行ってください。

使用を中止する場合は、コントロールバルブを右に一杯に回し、回転が止まるのを確認します。
使用後は必ず本機を空気圧源から外して、切粉、チリ・ゴミなどがクイックジョイントから入らないように保管してください。

5.先端工具の交換

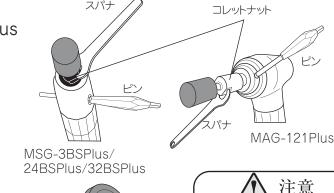
MSG-3BSPlus/24BSPlus/32BSPlus,MAG-121Plus

ピンをピン穴に挿して、グラインダーの軸を固定します。
付属のスパナでコレットナットをゆるめます。
先端工具を抜き取り、交換したい先端工具を差し込みます。
外したときと逆の手順で固定します。
先端工具が固定されているのを確認し、ピンを抜きます。

注意	**空締めの禁止** MSG-3BSPlus/24BSPlus/32BSPlusおよびMAG-121Plusで、適合サイズの先端工具を入れずにコレットナットを締めないように注意してください。コレットが曲がって、先端工具が入らなくなります。 **（保証期間内であっても有償修理となります）**

MAG-122Plus,MAG-123Plus,MAG-093Plus

ピンをピン穴に挿して、グラインダーの軸を固定します。
手で砥石またはラバーパットを回して外します。
外したときと逆の手順で固定します。
先端工具が固定されているのを確認し、ピンを抜きます。

MAG-123Plus
（MAG-122Plus/093Plusも同様）

⚠ 注意

止むを得ず、UHT純正先端工具以外をご使用の際は、以下の点にご注意下さい。
- ・工具の最高使用回転数以下を守ること
- ・軸径よりも太い刃径の超硬バーを使わないこと

6.トラブルシューティング

以下を確認しても改善されない場合は、販売店またはメーカーまでご連絡ください。

状態	原因	対処方法
芯振れする	コレットにゴミが詰まっている	コレットナットを取外し、ゴミを取り除く
	先端工具が振っている	先端工具を交換する
	ベアリングの破損または寿命	修理に出して下さい
回転数不足/トルク不足 回転しない	空気圧不足または空気流量不足	空気配管見直し、コンプレッサー増設
	潤滑油不足	供給オイル量を増やす（目安は2滴/分）
	ブレード破損または寿命	修理に出して下さい
	エアコンプレッサー故障	エアコンプレッサーの調査/修理
	エアホース破れ	エアホースを交換します
	エアホースの接続不良	エアホースをニップルから外し、接続しなおす
	エアフィルターの目詰まり	クイックジョイントを交換する
異音がする	回転数が高過ぎる	レギュレータで供給空圧を下げる
	ピニオンのギア鳴り	慣らし運転で音が小さくなります
本体が熱を持つ	給油不足	供給オイル量を増やす（目安は2滴/分）
	空気圧が高過ぎる	レギュレータで供給空圧を下げる

7.仕 様

		MSG-3BSPlus	MSG-24SBPlus	MSG-32BSPlus	MAG-121Plus	MAG-122Plus	MAG-123Plus	MAG-093Plus
空気圧 ※注1		0.4MPa ～ 0.7MPa						
消費空気量 ℓ/min(ANR)		0.4MPa時:130ℓ 0.5MPa時:160ℓ 0.6MPa時:190ℓ 0.7MPa時:210ℓ						
回転数 (rpm)	0.4MPa	55,000			――	――	――	
	0.5MPa	60,000			――	――	――	
	0.6MPa	65,000			52,500	35,000	25,500	
	0.7MPa	70,000			――	――	――	
先端工具		3㎜軸	2.381㎜軸 (3/32in軸)	3.175㎜軸 (1/8in軸)	3㎜軸	φ20 M6 P=0.75	φ30 M7 P=0.75	
本体質量（先端工具含まず）		130g	130g	130g	140g	140g	175g	160g

※注1:0.6MPaを超えて使用する場合は、クイックジョイントは使用できません。破裂の危険を伴います。
別売りのホースジョイント（金属製）をお買い求め下さい。

仕様は予告なく変更になる場合があります。

9.部品/別売品

1943 ピン・スパナセット	1933 クイックジョイント	1937 ホースジョイント（金属製）
		別売品 (PT1/4)
1932 エアーホース1.5m ホースバンド付き	1934 オーバーホース	50392040 ラバースリーブ（グレー）